

第2学年 算数科 授業構想シート

授業者 川村 繁博

本実践の主張点	様々な大きさや形の分数をつくる活動を通して分数を捉えることで統合的・発展的な思考力が培われ探究力が育つであろう。
---------	--

1. 単元名 分数

2. 2年B組の子ども

子どもたちは生活の中で等分された1つの大きさを正確に表現する必要がある場面とは出会っていない。子どもたちが頼るものは、見た目や感覚的なものである。ゆえに、子どもたちにとって分数は、整数のように身近に存在する数とは言い難い。さらに、分数は分子と分母の2つからなる数を1つの数としてみななければならない。これらのことから、2つの数を操作して作られた分数という数は、それだけで子どもたちにとって高度な抽象化された数であると考えられる。「分数」の学習では、具体物を用いた活動などを通して、数についての感覚を豊かにしたいと考える。

3. 何ができるようになるか

探究力	省察性
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常の事象を数理的に捉え、分数の学習と関連付けて発展的に捉え考察する力（考察力） ・ 数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり柔軟に表したりする力（表現力） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 帰納的・類推的な思考力を働かせ問題解決に活用する力（考察力を支える省察性） ・ 演繹的な思考力を働かせ、解決過程を振り返り得られた結果を意味づけたり活用したりする態度。（表現力を支える省察性）

4. 何を学ぶのか

① 単元の目標

1/2, 1/3, 1/4 などの簡単な分数をつくる活動を通して、分数のもつ意味を捉える。

② 教材の価値

第2学年では、1/2, 1/3, 1/4, をつくる活動を通して、分数の概念や乗法及び除法の見方の素地を育てることのできる単元である。子どもたちが、折り紙などの具体物を折り分数を作る学習では、元の大きさと 1/2 や 1/3 などの大きさを直接的に比べたりすることで、分数の意味や割合的なものを見方を育てることができる。また、その活動の中で子どもたちが規則性を見出し、未知の単位分数や新しい分数の概念を発見することで探究力を培うことができるだろう。

また、連続量と分離量を重ねることで基準量である1と部分量の関係を、より多様な視点から見る力を育てていくことができるのではないかと考えている。

③学年間・教科間のつながり

2学年「分数」の学習では、もとの大きさと $1/2$ や $1/3$ などの大きさを直接的に比べたりするなどの操作活動を通して、分数の意味や割合的なものの見方の素地を育てる。子どもたちが、具体物を用いて分数を作ることや多様な視点で分数を捉えさせることで3学年の分数や小数の概念や表し方、加減の方法を子どもたち自身の手で迫っていけるようにできればと考えている。

5. どのように学ぶのか

①働かせたい思考スキル

くらべる
 つなげる
 まとめる
 広げる
 予想する
 見方を変える

②学習内容を理解し、資質・能力を育成するための学習過程

<p>単元計画（全5時間）本時 5/5</p> <p>第1次 具体物を分ける活動を通して分数について $1/2$, $1/3$ など簡単な分数について理解する。</p> <p>第1時 1枚のピザを2人で等しく分ける方法を考える。（直接比較による検証）</p> <p>第2時 大きさの違う $1/2$ ピザを比べ分数の意味理解を深める。（$1/2$ の意味理解）</p> <p>第3時 $1/2$ をもとに $1/4$, $1/8$ の作り方を考える。（分数の意味の拡張）</p> <p>第4時 $1/3$ の作り方を考える。</p> <p>第2次 日常生活での分数の活用場面を考える。</p> <p>第1時 $1/\bigcirc$ ができるだろう。</p> <p style="text-align: center;">分離量をもとに $1/\bigcirc$ の大きさを作る。 （分離量による $1/3$ の検証）</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="text-align: center;">単元における授業づくりのしかけ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">探究力を育む</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常に内在する数学的事象を数理的に捉え数学的に表現した問題を設定する。 ・ 既習の数学的事象を、統合的・発展的に捉えた問題解決を通し比較検討することで概念を形成し、体系化させる。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">省察性を育む</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 問題解決の過程を振り返り考察する学習過程を組む。 ・ 解決過程を振り返り得られた結果視覚化し残すことで活用させる。 </td> </tr> </table>		単元における授業づくりのしかけ	探究力を育む	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常に内在する数学的事象を数理的に捉え数学的に表現した問題を設定する。 ・ 既習の数学的事象を、統合的・発展的に捉えた問題解決を通し比較検討することで概念を形成し、体系化させる。 	省察性を育む	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題解決の過程を振り返り考察する学習過程を組む。 ・ 解決過程を振り返り得られた結果視覚化し残すことで活用させる。
	単元における授業づくりのしかけ						
探究力を育む	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常に内在する数学的事象を数理的に捉え数学的に表現した問題を設定する。 ・ 既習の数学的事象を、統合的・発展的に捉えた問題解決を通し比較検討することで概念を形成し、体系化させる。 						
省察性を育む	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題解決の過程を振り返り考察する学習過程を組む。 ・ 解決過程を振り返り得られた結果視覚化し残すことで活用させる。 						

6. 何が身に付いたか

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・ 分数の意味を理解している。分数の大きさを選んだり表したりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正方形や長方形や丸の形などを $1/2$, $1/3$ 等の大きさに分ける方法を考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ $1/2$, $1/3$ 等, $1/\bigcirc$ の大きさの分数づくりに取り組んでいる。